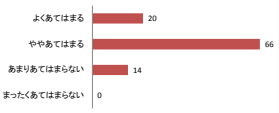
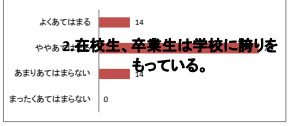
# 平成27年度　　大阪電気通信大学高等学校　　学校評価アンケート結果グラフ

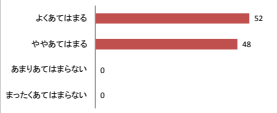
### 1.教育３目標は教職員、生徒によく浸透している。



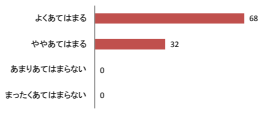

### 2.在校生、卒業生は学校に誇りをもっている。



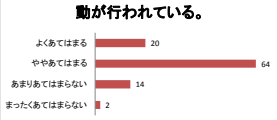

### 3.教育課程は学習指導要領に沿っている。




### 4.年間を通じた教育計画を各教科別に立てている。

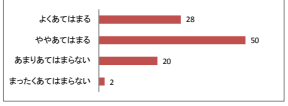



### 5.教員間教科間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。

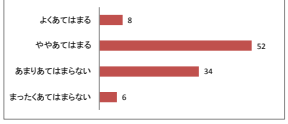



### 6.教員と事務職員の情報交換の機会があり、相互理解、連携はとれている。

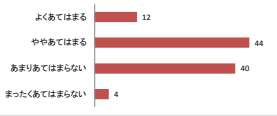
### 7.教職員会議をはじめ各種会議が有効かつ効率的に機能している。



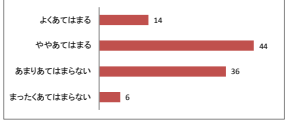

### 8.学校の経営指標と財務状況について理解している。



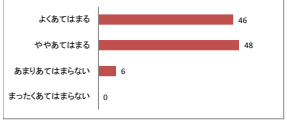

### 9.予算、決算の収支の状況について理解している。



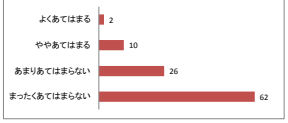

### 10.評議員会、理事会の役割や機能について理解している。



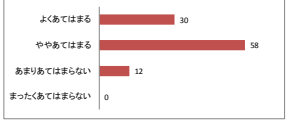

### 11.学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている。



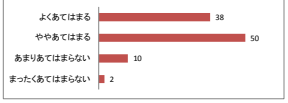

### 12.保護者などへ授業を公開している。



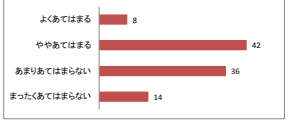

### 13.事故、事件、災害時に対処する役割分担が明確にされている。



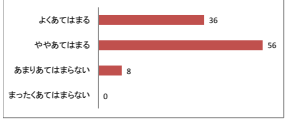

### 14.危機管理マニュアル、警察、消防との連携、訓練など学校の安全対策は十分とられている。



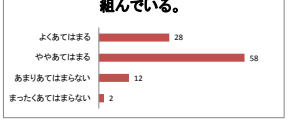

### 15.地域や地域住民との交流ができている。



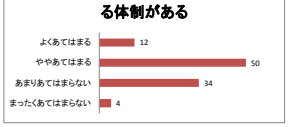

### 16.生徒の情報活用能力の育成を図っている



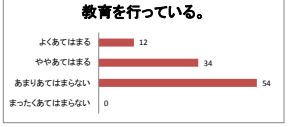

### 17.情報の発信に伴う責任など情報のモラル面の教育に十分取り組んでいる。



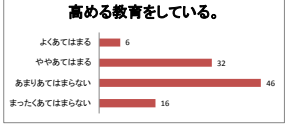

### 18.人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法を教員が研究する体制がある



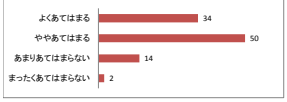

### 19.人権尊重の教育において、さまざまな学習方法で意識を高める教育を行っている。



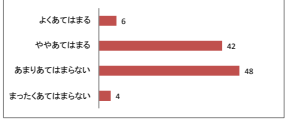

### 20.ゴミ、リサイクル、省エネなど、身近な問題から環境への関心を高める教育をしている。



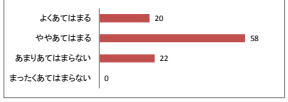

### 21.生徒に清掃、校内美化に取り組ませている。また、施設・設備を大切にする心を育成している。



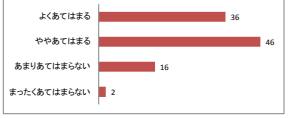

### 22.健康教育、食育などにも配慮している。



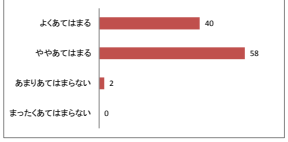

### 23.生徒会活動を通じて、生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。



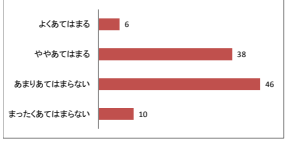

### 24.図書館の利用促進など読書指導に取り組んでいる。



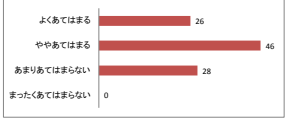

### 25.部活動は活発だ。



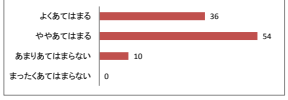

### 26.ボランティア活動は活発だ



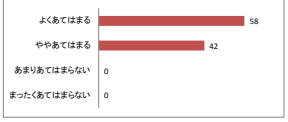

### 27.文化祭などの学校行事は活発だ。



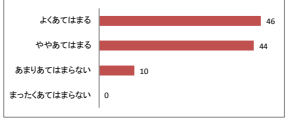

### 28.スポーツ活動、芸術文化活動を計画的に教育活動に取り入れている。



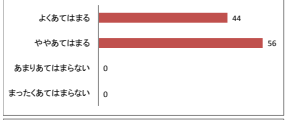

### 29.生徒指導は学校の方針に従っている。



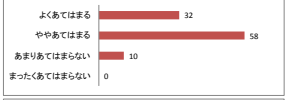

### 30.生徒の生活指導に組織的に対応する体制がある。



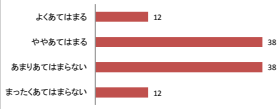

### 31.生徒指導において、家庭との連携ができている。



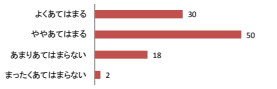

### 32.学習指導において、生徒の実態に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている。



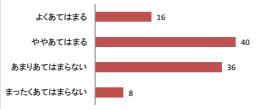

### 33.カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。



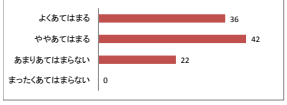

### 34.生徒一人ひとりの興味・関心・適性に応じた進路選択ができるような支援体制がある。



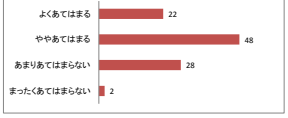

### 35.教員間で授業内容を評価、意見交換などを行う機会がある。



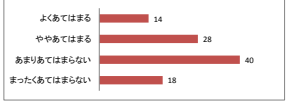

### 36.体罰の未然防止に恒常的に取り組み、体罰を防止できる体制がある。



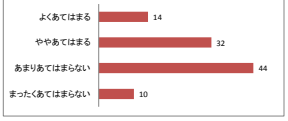

### 37.効果的な校内研修計画を立案し、教職員に実施している。



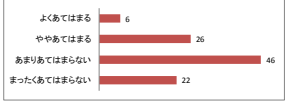

### 38.初任者等、経験の少ない教員を学校全体でサポートする体制がある。



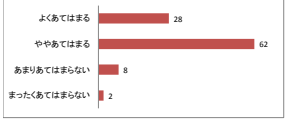

### 39.教員が計画的に校外研修を受ける体制が整っている。



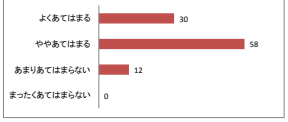

### 40.研修、研究に参加した成果を、他の教員に伝えて情報を共有する体制がある。



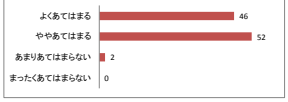

### 41.退学者を出さないきめ細かい生徒指導が出来た。



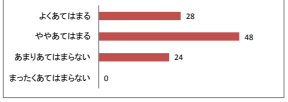

### 42.地域社会や中学校からの評価が上がっている。



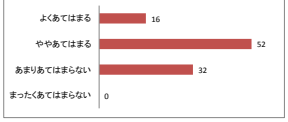

### 43.電通大見学、高大連携授業、体験講座、入試説明会など、大学との意思疎通ができている。



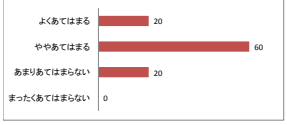

### 44.多様化する受験制度の調査・研修を行い、適切な受験指導ができている。



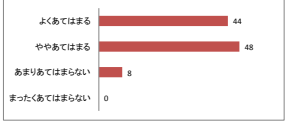

### 45.学力上位者に対する効果的な授業体制ができている。



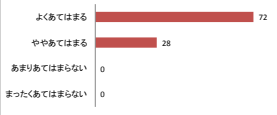

### 46.学力不振者に対する効果的な授業体制ができている。



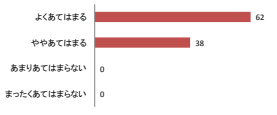

### 47.各種検定、職業資格取得の指導ができている。

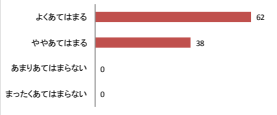



### 48.遅刻指導、登下校指導の成果があった。




### 49.服装・頭髪等身だしなみの指導の成果があった。




### 50あいさつなど、マナー・礼儀の指導の成果があった。